

令和4年度 第4回 光明小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月17日（金）13時00分から15時20分まで
- 2 開催場所 光明小学校 1階 会議室
- 3 出席委員 小倉 端、小澤 房世、岡部 かおり、笹竹 和行、河島 秀夫
中谷 勲、島 克寿、関島 貴浩
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 中野 主税（校長）、藤岡 政哉（教頭）、教務主任 正委（教務主任）
土屋 淳心（CS担当教員）、横山 貴美恵（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
(1) 学校関係者評価
(2) 学校運営協議会自己評価
(3) 次年度学校運営経営方針概要説明、承認
- 8 会議録作成者 CSディレクター 横山 貴美恵
- 9 会議記録

教頭から、委員総数8人のうち全員の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

議長の指示により、教務主任より学校評価アンケート結果について資料を用いて説明があり、授業参観とアンケート結果を踏まえた児童の様子について、感想を含めた意見交換を行った。

・図書室ボランティアについて、以前話があったがどうなったか。（小倉会長）

→その件は立ち消えたが、現在ボランティア名簿を作成している。活動は来年度から予定している。図書室ボランティアと、図書ボランティアで活動することで、盛り上がるようにしていきたい。（教頭）

・読み聞かせ等、方針を学校で出してもらえるとボランティアをやりやすい。（岡部委員）

・学級閉鎖は、学校運営等にどのような影響があったか。（岡部委員）

→閉鎖前後は運営の確認や、保護者への連絡等様々な影響があった。また、学級閉鎖後は出席をためらう子もいて、そういった子への理解とサポートが必要な場面もあった。（教頭）

・よくなかったアンケート結果（項目）について、学校でどう対応しているか。SOSを出している子、うそ（アンケートの回答）をついている可能性のある子について、先生のお考えはどうか。（関島委員）

→年5回の学校生活アンケートも行っており、気になる子について、担任と情報を共有しフィードバックしている。（教務主任）

→教師に大切なこととして、理解が必要な少数の子に寄り添うことができている。アンケート等で対応が必要な子については、日をまたがず、すぐ対応することで、大きな問題になる前に対応できている。

また、そういった土壌になってきている。（校長）

・「光明小の子供」（アンケートの質問より）というのはどういう表現か。（河島委員）

→アンケートによって見方が異なり、児童の場合は設問の主語を「私」、職員や保護者の場合は設問の主語を「子供」と表記している。（教務主任）

・資料（学校評価アンケート結果）をまとめることは必要だが、まずは子供をよく見るのが大事。（河島委員）

- ・学校評価アンケートの質問は、毎年同じ内容で統計をとっているかもしれないが、「困ったときに相談できる人がいるか」の質問があった方がいい。親に相談できない子もいて、ネット上で相談して問題になる子もいる。
- 年度の統計から傾向を見たいものもあり、その年度に聞きたい項目を入れる場合もある。次年度、ご指摘の質問を入れるよう検討したい。(教務主任)
- 職員室前に「あのねBOX」があり、そこへ相談事をカードに記入し、提出する子もいて、対応していないことはない。(土屋)
- ・アンケートだけでなく、いつでも相談できる環境はあるか。(小倉会長)
- 担任の先生の方でも普段から相談しやすい雰囲気接しているが、先ほど話にあった「あのねBOX」でも対応している。(教務主任)
- 先生方も接し方に気を配っているが、相談できない場合もあるかと思うので、その場合の「あのねBOX」である。(校長)

(2) 学校運営協議会自己評価について

議長の指示により、評価項目ごとに意見交換を行った。

<評価項目1>学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・年度初めの運営方針から見ているが、全体的によく熟議されていると思う。(小倉会長)
- ・学校便りから、学校がどういったことを言いたいのか、子供達の様子等が良くわかり、役に立っている。昨年も言ったが、資料を会議の前に予め欲しい。(中谷委員)
- ・回覧だけでなくホームページでも発信してほしい。(岡部委員)

<評価項目2>学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・今年は、水泳の見守り、手縫いミシンの補助、昔遊び、そろばん等、多くのボランティア活動ができ良かった。ボランティアの方と会って御礼等きちんと挨拶したいと思う。今後、学校支援コーディネーター(以降「CD」と表記)の引継ぎ方法も決めていったらいい。また、1人は大変で、ボランティアの多くが女性であるため、女性のCDもいた方がいい。(関島委員)
- 基本CDは1人だが、その件を教育委員に意見を挙げている。(教頭)
- 毎年同じ活動があってもよく、年度の活動の繰り返しで広がってほしい。(会長)
- ・コミュニティー・スクール(以降「CS」と表記)を広く認知できればと思う。また、この会議の場に現在学校に通っている子の保護者がもう一人くらいいてもいい。今後は、子供の感想も会議に取り入れていければいい。(島委員)
- ・ボランティア活動の大まかな時期をあらかじめ知りたい。(岡部委員)
- 日付の特定と通知は1か月前くらいにならないと難しい。(土屋)
- 年間のCSカレンダーを作成し、さくらメールや回覧で通知できるよう検討する。(教頭)

<評価項目3>今年度の取り組みの評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ・学校の意見は聞けるが、地域の催し物を学校に紹介したいので、それを聞く機会があるといい。(関島委員)
- ・CSが地域に浸透していないので、PTA総会等CSを周知する場があるといい。学校が言うより関島さん(CD)が言った方が、CSが浸透するのでは。(河島委員)
- ・さくらメールにより、子供・保護者へCSが浸透しやすいと思うが、地域へ浸透するには周知できてい

ないため、その方法を検討していければよい。

→昨年度も同じような課題があった。地域への周知は難しいが、まずは保護者から浸透していけば地域へも活動が浸透していくのでは。(教頭)

→会議の内容は職員宛に通知はしているが、そのような内容を地域へ通知できればいいと思う。(土屋)

→QRコード等デジタル化での通知もいいが、回覧でも知らせてほしい。(岡部委員)

→ブログでCSについて紹介している。(土屋)

→ブログやホームページはめったに見ない。さくらメールでブログへリンクできるようにするといいいのでは。(関島委員)

・地域ごとに特色が違うので、人数の多い地域の方も本会議にいた方がいいのでは。(小澤委員)

(3) 次年度学校運営経営方針概要説明、承認について

議長の指示により、校長より令和5年度の学校運営基本方針について資料を用いて説明があり、協議・意見交換をし、資料の一部文言を修正することで、全員意義なくこれを承認した。

・「課題」は校区の課題と間違えそうであるため、「本校の課題」と表記した方がよい。(岡部委員)

[その他連絡事項等]

- ・1年の3学期の教材である「昔遊び」等、ボランティア活動について、回覧でも地域に周知、募集をするといいい。
- ・教頭より、「いじめ防止等のための基本的な方針」来年度の方針について、資料を用いて説明があった。
- ・教頭より、夢育やらまいかCS加算分の報告について、資料を用いて説明があった。
- ・教頭から、次回会議は、令和5年4月末もしくは5月初めに午後1時30分から開催する予定との連絡があった。
- ・土屋より、そろばんボランティアについて2月27日(月)に行うため、御都合がよければ当日のサポートをお願いしたい旨の連絡があった。